

私は日本の経済成長の程度に合わせて、新しい税の使い方を考えるべきだと考える。そして、自分が無知なだけで既にある税の使い方かもしれないが具体的に一つの使い方を考えた。

それは、「労働者の税」についてだ。「労働者の税」といつてもとくに「外国人労働者への税」についてだ。

私は以前、テレビで東南アジアから日本にきた外国人労働者についての番組を見た。そ

ここで私が知ったことが二つある。一つ目は、外国人労働者の賃金が最低賃金を割っているケースも少なくないということだ。二つ目は職場でのイジメやパワハラなどの問題が起きているということだ。私は二つ目の問題は国籍が違うことによる差別ではないかと考えた。このような労働環境であっても日本での収入や利益がある場合は国籍に関わらず所得税を納めなければいけないのだ。私は外国人労働者が日本で働こうとする理由を考えた。

それは、お金の問題で出稼ぎに来ているのではないかと思う。ここで、このように苦しい環境や背景がある人もいるのだと知った私は外国人労働者の税について調べてみた。すると、特定の条件を満たす労働者には免税になるということを知った。だが、この条件を満たさない外国人労働者もいる。私の父は東京で単身赴任をしている。父に外国人労働者について話を聞いた。すると父はコンビニエンスストアの店員や工場などで働く人に多く外

国人が見られると教えてくれた。私自身も六歳までは東京に住んでいた。記憶がはつきりと残っているわけではないがそこまで外国人は多くなかったと思う。近年、外国人が日本に増えてきている。日本では少子高齢化が進み働き手が減ってきている。つまり、現在の日本では外国人労働者は社会を支えるキーマンなのである。これらのことから、日本では外国人労働者の働く環境をよくすることに税金を使うべきだと思う。他にも外国人労働者

への税金による補助や外国人労働者を積極的に雇う企業に対しての税金からの支援などを行う必要があるだろう。税は、とても大切であり社会を維持していくうえでなくてはならないものだ。少子高齢化の進む日本で今後、経済をさらに発展させるには新しい税の使い方を考えることが必要だと考える。私は十四歳だ。後四年で、選挙権を持つ。選挙で選ばれた方々が日本の税の使い方を決めていくということ、自分の持つ一票の大切さ、この二つをしつかりと意識して選挙しようと思う。消費税など自分の納めている税で日本は、発展し自分の暮らしが豊かになっているのだと、税の大切さを意識して生活しようと思う。

への税金による補助や外国人労働者を積極的に雇う企業に対しての税金からの支援などを行う必要があるだろう。税は、とても大切であり社会を維持していくうえでなくてはならないものだ。少子高齢化の進む日本で今後、経済をさらに発展させるには新しい税の使い方を考えることが必要だと考える。私は十四歳だ。後四年で、選挙権を持つ。選挙で選ばれた方々が日本の税の使い方を決めていくということ、自分の持つ一票の大切さ、この二つをしつかりと意識して選挙しようと思う。消費税など自分の納めている税で日本は、発展し自分の暮らしが豊かになっているのだと、税の大切さを意識して生活しようと思う。

への税金による補助や外国人労働者を積極的に雇う企業に対しての税金からの支援などを行う必要があるだろう。税は、とても大切であり社会を維持していくうえでなくてはならないものだ。少子高齢化の進む日本で今後、経済をさらに発展させるには新しい税の使い方を考えることが必要だと考える。私は十四歳だ。後四年で、選挙権を持つ。選挙で選ばれた方々が日本の税の使い方を決めていくということ、自分の持つ一票の大切さ、この二つをしつかりと意識して選挙しようと思う。消費税など自分の納めている税で日本は、発展し自分の暮らしが豊かになっているのだと、税の大切さを意識して生活しようと思う。

への税金による補助や外国人労働者を積極的に雇う企業に対しての税金からの支援などを行う必要があるだろう。税は、とても大切であり社会を維持していくうえでなくてはならないものだ。少子高齢化の進む日本で今後、経済をさらに発展させるには新しい税の使い方を考えることが必要だと考える。私は十四歳だ。後四年で、選挙権を持つ。選挙で選ばれた方々が日本の税の使い方を決めていくということ、自分の持つ一票の大切さ、この二つをしつかりと意識して選挙しようと思う。消費税など自分の納めている税で日本は、発展し自分の暮らしが豊かになっているのだと、税の大切さを意識して生活しようと思う。